

D X 技術（水上走行式ドローン）を活用した現場見学会を開催

【建築都市部上下水道課】

9月2日に筑後川中流右岸流域下水道の甘木幹線（三井郡大刀洗町上高橋地内）にて水上走行式ドローンによる下水道管路施設の点検デモンストレーションを行い、県内市町村下水道担当者12名が参加しました。

見学会では、水上走行式ドローンの概要・利点を説明し、実際に水面での走行及び点検映像の撮影状況を確認しました。

参加者からは高い関心が寄せられ、特に「管内に人が入らず安全に点検が完結する点」や、「長距離・難所でもブレずに鮮明な映像が得られる点」について、業務効率化および安全確保の観点から非常に高い評価を得られました。

今後も、様々なDX技術の導入検討を進めるとともに、県内市町村への普及・促進を図り、下水道管路施設における維持管理の高度化を推進していきます。

○水上走行式ドローンの利点

- ・人が管路内に入ることなく、安全かつ容易に点検調査が可能
- ・速度制御や左右の移動調整機能の搭載により、流速の早い環境でも利用可能。
- ・水しぶきの巻き上げを抑える仕様のため、滞水箇所においても鮮明な映像が取得可能
- ・バッテリーの稼働時間が長く、管路延長が長い箇所に対応
- ・有線通信のため、路線の曲部でも電波障害なく安全な操縦と映像受信が可能



水上走行式ドローンによる撮影映像

※今回使用した
水上走行式ドローン



水上走行式ドローンの操作状況



水上走行式ドローンの説明をしている様子